

# KITAKEI-Report

No.192  
August2025

発行：北恵株式会社 〒 541 - 0054 大阪市中央区南本町 3 - 6 - 14 TEL.06 - 6251 - 6701  
https://www.kitakei.jp/

## 熱中症に注意！ 住居での発症リスクと対策

暑い夏に気を付けたいのが熱中症。意外にも、熱中症による救急搬送が最も多い場所は住居です。一般的に「熱中症」というと、炎天下の屋外で発症するイメージが強いですが、実際には住居をはじめとする屋内での発症割合が非常に高いのが特徴です。

### 熱中症とは？

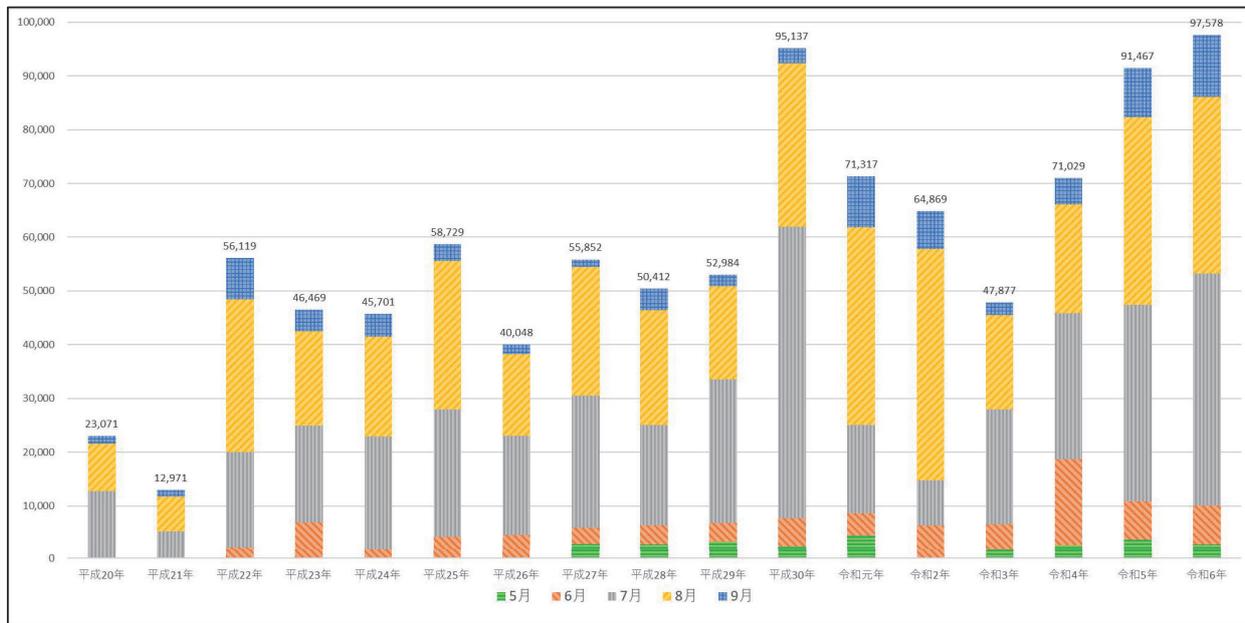
熱中症とは、高温多湿な環境下で体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温調節機能が正常に働かなくなることで発症する障害の総称です。主な症状には、めまい、失神、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛、吐き気、倦怠感、意識障害、けいれん、高体温などがあり、重症化すると死に至る場合もあります。

### 熱中症による救急搬送状況（令和2年～令和6年）

	発生場所別(人)								合計
	住居	仕事場①	仕事場②	教育機関	公衆(屋内)	公衆(屋外)	道路	その他	
令和6年	37,116 38.0%	9,870 10.1%	2,332 2.4%	3,885 4.0%	7,644 7.8%	12,727 13.0%	18,576 19.0%	5,428 5.6%	97,578 100%
令和5年	36,541 39.9%	9,324 10.2%	2,013 2.2%	4,310 4.7%	7,497 8.2%	11,742 12.8%	15,186 16.6%	4,854 5.3%	91,467 100%
令和4年	28,064 39.5%	8,127 11.4%	1,690 2.4%	3,975 5.6%	5,248 7.4%	8,368 11.8%	11,807 16.6%	3,750 5.3%	71,029 100%
令和3年	18,882 39.4%	5,369 11.2%	1,421 3.0%	2,404 5.0%	3,172 6.6%	5,298 11.1%	8,378 17.5%	2,953 6.2%	47,877 100%
令和2年	28,121 43.4%	7,065 10.9%	1,599 2.5%	2,901 4.5%	4,340 6.7%	6,130 9.4%	11,276 17.4%	3,437 5.3%	64,869 100%

総務省消防庁によると、令和6年5月から9月までの全国における熱中症による救急搬送人員は9万7578人で、調査を開始した平成20年以降で最多となりました。この年は非常に厳しい暑さが長期間続き、6月と7月は過去2番目、9月は過去最多の搬送人員を記録しました。

### 熱中症による救急搬送状況の概要



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
5月				調査データなし				2,904	2,788	3,401	2,427	4,448	調査データなし				
6月	調査データなし		2,276	6,980	1,837	4,265	4,634	3,032	3,558	3,481	5,269	4,151	6,336	4,945	15,969	7,235	7,275
7月	12,747	5,294	17,750	17,963	21,082	23,699	18,407	24,567	18,671	26,702	54,220	16,431	8,388	21,372	27,209	36,549	43,195
8月	8,857	6,495	28,448	17,566	18,573	27,632	15,183	23,925	21,383	17,302	30,410	36,755	43,060	17,579	20,252	34,835	32,806
9月	1,467	1,182	7,645	3,960	4,209	3,133	1,824	1,424	4,012	2,098	2,811	9,532	7,085	2,355	4,931	9,193	11,503
合計	23,071	12,971	56,119	46,469	45,701	58,729	40,048	55,852	50,412	52,984	95,137	71,317	64,869	47,877	71,029	91,467	97,578

## Report

年齢区分別の内訳では、高齢者（65歳以上）が5万5966人（57.4%）で最多、次いで成人（18歳以上65歳未満）が3万2222人（33.0%）、少年（7歳以上18歳未満）が8787人（9.0%）、乳幼児（生後28日以上7歳未満）が601人（0.6%）となっています。

発生場所では、住居が3万7116人（38.0%）で最も多く、次いで道路が1万8576人（19.0%）、競技場や野外コンサート会場といった不特定者が出入りする場所の屋外部分が1万2727人（13.0%）の順となっています。

### 住居で熱中症が起きる理由

では、なぜ住居で熱中症が多発するのでしょうか。まず、室内温度の上昇が挙げられます。日中に暖められた住居の温度は夜間も下がりにくく、特に就寝中は暑さを感じても対応できない場合があります。また、エアコンの使用不足も大きな要因です。特に高齢者は暑さへの感覚が鈍いため、エアコンを適切に使用しない傾向があります。さらに、高齢者は体内の水分量が少なく、熱中症が重症化しやすい上に、一人で過ごす時間が長い場合、周囲による発見が遅れることでリスクが高まります。

こうした中、室内で涼しく過ごすための工夫として、外部の熱を遮断するため、遮熱カーテンやブラインドで

窓からの日光を防ぐことなどが挙げられます。また、屋根や外壁に反射率の高い素材や塗料を使用し、熱の吸収を軽減する事も重要です。

この他、室温が適切に保たれているか、温度計で確認することも忘れずに。特に高齢者の部屋には温度計を設置し、こまめに室内温度を確認しましょう。エアコンを適切に使用し、定期的な水分補給を心がけることが重要です。また、家族や近隣が定期的の様子を確認することで、早期発見と対応が可能になります。さらに住まいの断熱性能・気密性能を向上させることで外部の熱を遮断し、エアコンの効率を高める取り組みも欠かせません。

### 家づくりのポイント

地域の工務店は、気候や風土に合わせた家づくりの知識を持っています。夏の暑さや冬の寒さに対応した高气密・高断熱の住宅を検討しましょう。特にリフォーム時には、遮熱塗料や断熱材の導入を相談すると効果的です。これにより、快適で省エネな住環境を実現できます。

熱中症は屋外だけでなく、住居でも起こり得る身近なリスクです。特に高齢者は注意が必要です。適切な空調管理や住まいの工夫を取り入れることで、夏を安全かつ快適に過ごしましょう。

## 建材・設備価格 前年比「10～19%増」が半数以上

全国建設労働組合総連合（全建総連）は、第5回「住宅の建材・設備の価格高騰等の影響に関する工務店アンケート調査」を実施、その結果をこのほど発表しました。

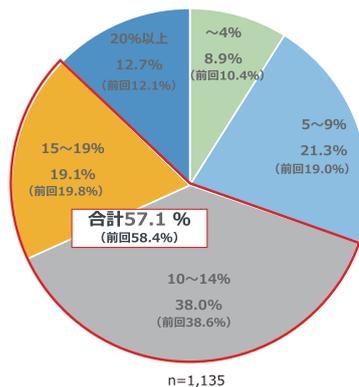
「一昨年まで問題となっていた建材や設備の納期遅延は概ね解消されたと思われる」とした一方、引き続き工事原価や見積価格の高騰が工務店経営に影響を与えていると指摘。また、前回調査に比べ、お客様への価格転嫁の割合自体は増えているものの、未だ不十分であると訴えています。

アンケートは4月9日から5月30日にかけて実施、全国39都道府県、1196社の工務店から回答を得ました。調査は、物価・建材価格の高騰等が組合員にどう影響しているかを把握、関係各所に対策を要望することを目的としたもの。

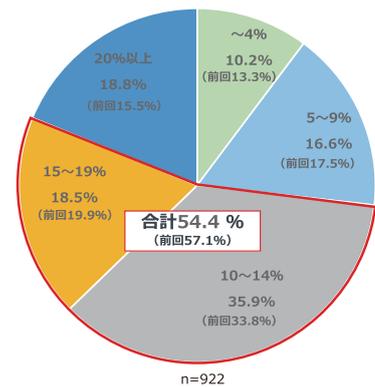
初めに一昨年まで深刻だった納期遅延問題について質問（n=1127）。「納期が通常よりかかる設備や建材がある」と回答したのは8.0%で、「遅延がない」と回答したのは92.0%でした。全建総連は「一昨年まで問題となっていた納期遅延は概ね解消されたと思われる」と述べて

### 住宅の建材・設備の価格高騰の影響について

①リフォーム  
-工事費に対する値上がり率



②新築  
-工事費に対する値上がり率



います。

### 価格高騰の影響は

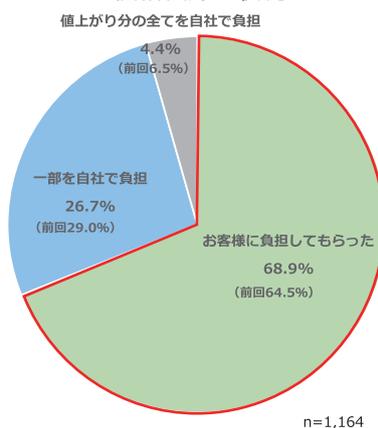
続いて住宅の建材・設備の価格高騰の影響について質問。1年前（2024年4月）と比較した場合、工事原価について、26.1%が「かなり上がった」、63.5%が「上がった」と回答し、合計89.6%が「上昇した」と報告しています（n=1182）。価格高騰の影響は依然として大きいことが分か

## Report

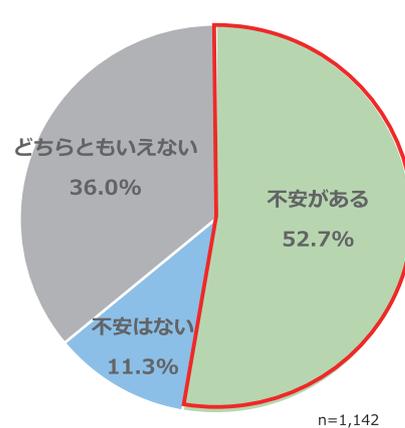
りました。

見積価格への影響では、34.0%が「大きな影響」、57.8%が「少し影響」とあり、その割合は計91.8% (n=1175) に上りました。リフォームの値上がり率は、「10～14%」が38.0%、「15～19%」が19.1%で、「10～19%」が57.1% (n=1135)。新築も同様に「10～14%」が35.9%、「15～19%」が18.5%で、「10～19%」との回答が計54.4%半数以上を占めた形です (n=922)。

### 値上がり分のお客様への 価格転嫁の状況



### 改正建築基準法・建築物省エネ法の 改正法への対応



## 価格転嫁は不十分

値上がり分を顧客に負担してもらった割合は68.9% (n=1164) ある一方、未だに26.7%が「一部」、4.4%が「全て」自社負担と回答。転嫁ができなかった理由 (n=362 / 複数選択可) として、「見積提出済み」(57.2%)、「同業他社との競争」(37.8%)、「顧客の契約変更拒否」(7.5%) が挙げられました。昨年6月に公表された前回調査の64.5%から「お客様に負担してもらった」との回答割合は増えたものの、全建総連は「価格転嫁は未だ不十分といえる」と指摘します。

## 補助事業・制度対応に課題

補助事業や制度対応にも課題が見られます。住宅省エネキャンペーンの活用率は46.0%で、残り54.0%は利用していません (n=1135)。補助事業については「手続きの複雑さ」「WEB申請のわかりにくさ」「審査時間のバラつき」「窓口対応の繋がりにくさ」「写真撮影ルールの厳格化による不採用」などが問題として指摘されました。

また、改正建築基準法・建築物省エネ法への対応では、52.7%が「不安」と回答 (n=1142)。「不安はない」と回答したのは11.3%のみでした。具体的な困りごととしては、「リフォーム時の確認申請による工事長期化や費用増」「大規模修繕基準の曖昧さ」「施主の予算超過による受注減」といった声が寄せられています。

## 国産材利用は進むが地域材は半数未満

国産材・地域材の利用状況について質問 (n=1136)。「すべて国産材を使う」(4.6%)、「可能な限り国産材を使う」(49.7%) と計54.3%が国産材の積極的な利用を行っていることが明らかとなりました。一方、地域材 (地元が産地の木材) を利用していると回答したのは39.2% (n=1091) にとどまっています。木材の仕入れ先は材木店が74.0%で最多。以下「ホームセンター」(32.2%)、製材所 (25.5%)、「プレカット事業者」(20.9%) と続きます (n

=1101 / 複数選択可)。

働き方改革についても調査。技能労働者を雇用する工務店が39.5% (n=1146) で、そのうちの59.2% (n=449) が過去2年で賃上げを実施したことが分かりました。ただ、賃上げのための価格転嫁交渉を施主など取引先と交渉したのは30.5%にとどまります (n=429)。賃金形態は日給月払いが58.7%、月給制が36.2%で、働き方改革に伴い月給制に移行したケースは5.2% (n=445)。労働時間管理は68.7%が法令通りに行っていますが、19.4%は管理できていないと回答しました (n=444)。

## 補助事業拡充や担い手支援を求める声

制度・政策への要望 (n=1196 / 複数選択可) についても質問。補助事業の拡充・延長 (55.9%)、物価安定策 (54.8%)、大工等の入職・担い手確保支援 (50.6%)、関連事業者の税負担の軽減 (38.4%) の順となっています。

その上で、全建総連に寄せられた工務店の声としては、資材高騰による生活苦や職人不足による工事遅延、若手育成の困難さなどに悩むものも多くみられました。中には「汗をかく人が報われる世の中にしてほしい」「地域の工務店を応援する施策を」「補助金申請の簡素化や消費税減税を」といった、切実な訴えも目を引きます。

今回のアンケートから見えてくるものは、価格高騰が単なるコスト問題にとどまらず、経営者や労働者の生活、さらには業界の将来に直結する危機であるという現実です。自社負担が続けば利益が圧迫され、賃上げや設備投資、さらには事業継続が困難になります。特に中小零細工務店が多い業界では、この状況が業界全体の持続可能性を脅かすため、極めて重要です。

価格高騰と価格転嫁の不十分さは、建設業界の経営環境、労働者の処遇、業界の将来に直結する最重要課題。持続可能な建設産業の実現に向けた取り組みが望まれます。

キタケイの提供する2つのプライベートブランド  
環境・ぬくもり・素材をテーマとした各種住宅資材 “ スプロートユニバーサル ”  
天然木にこだわったフローリングや壁材 “ リラクシングウッド ”  
企画・製造から販売までトータルにプロデュース、心からご満足いただける住まいづくりを  
バックアップします。



[www.sprout-univ.com](http://www.sprout-univ.com)

<h2>環境</h2> <p>こちよい住環境</p>	<h2>ぬくもり</h2> <p>住まう人のために</p>	<h2>素材</h2> <p>永く使ってほしいから</p>



[www.relaxssingwood.com](http://www.relaxssingwood.com)

リラクシングウッド  
抗菌・抗ウイルス加工 フローリング ウィルスガードコート シリーズ

